

世界に認められたSAGAの酒



みなさん、昨年からすごい人気で今でも手に入りにくい佐賀の日本酒があるのをご存知ですか。

その名は『鍋島大吟醸』。以前から「鍋島」というお酒はあったので、昨今の大人気ぶりには消費者のみなさんはもちろん、飲食店やお酒屋さんも衝撃を受けられたのではないのでしょうか。

世界一になった『鍋島大吟醸』

きっかけは「IWC」。これは「インターナショナル・ワイン・チャレンジ」の略で、ロンドンで行われる世界最大規模・最高権威に評価されるワイン・コンペティション、いわばワインの競技会です。世界中のワイン業者から最も注目されている審査会で、5年前に「SAKE部門」ができ、ここで最優秀賞を頂き、これをきっかけに「鍋島」が有名になりました。

今、佐賀のお酒が熱い！ IWCに今年も複数入賞

そして、今年も佐賀の日本酒で賞をいただいた蔵元さんとお酒は表1。

ちなみに、前回の応募総数が468本、今年

■審査部門

- (1) 純米酒の部
- (2) 純米吟醸酒・純米大吟醸酒の部
- (3) 本醸造酒の部
- (4) 吟醸酒・大吟醸酒の部
- (5) 古酒の部

■賞

- ブロンズ
ゴールド
シルバー
シルバー
ブロンズ
シルバー
ブロンズ
シルバー
シルバー
ブロンズ
ブロンズ
ブロンズ
※該当なし

■銘柄

- 「鍋島 特別純米」
「天山 純米吟醸」
「矢野 権右衛門 純米大吟醸」
「東一 零搾り純米大吟醸」
「鍋島 純米吟醸 雄町」
「鍋島 特別本醸造」
「聚楽太閤 本醸造」
「松浦一 大吟醸」
「天山 飛天山 大吟醸」
「大吟醸 肥前杜氏」
「宮の松 大吟醸」
「天吹 裏大吟醸 愛山」

日本から審査で送られたお酒の数がなんと689本。これだけ多くのお酒がエントリーした中で、これだけの賞をもらえるなんて凄いなと思



いませんか？
佐賀のお酒のレベルの高さ、世界基準ですよ。

しかし、このことは新聞やテレビで大きく報じられることがないことから、一般の方の多くがご存知ないのが現状です。だから今回、あえて記事にしました。

世界的に有名なソムリエたちが審査し、栄誉な賞を受賞した佐賀の日本酒の数々。日頃、ワインや焼酎を飲まれてる方、今しか飲めない今年の素敵なお酒を楽しんでみませんか？